第 48 回群馬脳卒中医療連携の会

本会議 議事要旨

- ◇日時 令和 7 年 7 月 15 日 (火) 19:00~20:30
- ◇形式 対面開催
- ◇場所 K'BIX まえばし福祉会館 (前橋市総合福祉会館) 多目的ホール
- ◇出席者 222 名
- ◇共催 公立藤岡総合病院・高崎総合医療センター・公立富岡総合病院・黒沢病院
 - ・開会挨拶…本会代表世話人の前橋協立病院 院長補佐兼地域連携相談センター長 朝倉 健先生
 - ・議事進行…公立藤岡総合病院 診療統括部長兼医療安全管理センター長 若林和樹先生
 - ・閉会挨拶…黒沢病院 脳卒中センター センター長 小倉丈司先生

議 事

1. 開会挨拶

本会代表世話人：前橋協立病院 院長補佐兼地域連携相談センター長 朝倉 健

お暑い中お集まりいただきありがとうございます。本日の特別講演といたしまして、公立藤岡総合病院リハビリテーション科部長黒崎みのり先生にご講演を賜るということで、大変楽しみしております。本日は皆様と学びある会にしたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。

2. 一般演題

(1) 2024 年度計画管理病院実績報告

前橋赤十字病院 リハビリテーション技師長 水野 剛

2024 年度におけるパス適応患者数、疾患別実績、疾患別集計、疾患・重症度別集計、疾患ごとの平均在院日数、連携先病院別受け入れ実績、連携病院終了者の退院先について発表された。

(2) 連携病院報告

①演題：『脳卒中地域連携パスの実績報告』

演者：日高病院 理学療法士 邑口 英雄

病院紹介をはじめ、令和6年度の実績データや、院内で運用しているリハビリ標準テキストの活用について発表された。

②演題：『当院回復期における介護支援専門員との連携強化による

在宅復帰への成果』

演者：イムス太田中央総合病院 医療福祉相談室 吉田 圭佑

病院紹介や令和6年度の実績データを報告され、回復期リハビリテーション病棟の退院支援事例を発表された。

(3) 脳卒中両立支援・就労支援に関する調査について

群馬大学医学部附属病院 脳神経外科教授 大宅 宗一

実績報告とともに調査内容の詳細を説明された。具体的な調査依頼は今年度9月以降を予定している。

(4) 第48回世話人会報告

前橋赤十字病院 地域医療連携課長 板倉 孝之

①本会議の内容について

今回の本会議について議論し、開催となっている。

②本会議の開催月の変更について

来年度から6月、10月、1月開催に変更することで承認を得られた。

③世話人の追加について

群馬大学医学部附属病院 脳神経外科教授 大宅先生と高崎総合医療センター 脳神経内科部長 平柳先生が世話人として承認された。

3. 特別講演

① 『当院における身体抑制最小化にむけた取り組み』

公立藤岡総合病院 認知症看護認定看護師 黒澤 千恵子

急性期病院における身体拘束の実態や、身体拘束最小化に向けた院内の取り組み事例、基本的ケアの重要性についてご講演いただいた。

② 『当院の回復期リハビリテーション病棟における脳卒中への取り組み』

公立藤岡総合病院 リハビリテーション科部長 黒崎 みのり

回復期リハビリテーション病棟における、脳卒中リハビリの取り組みに関して、運転評価や高次脳機能評価を具体的なテキスト名を挙げて紹介し、急性期病院退院から復職に至るまでの支援の流れについてご講演いただいた。

4. その他

特になし

5. 次回当番病院挨拶

前橋赤十字病院 脳神経外科部長 清水 立矢

次回会議の当番を担当させていただきます。今年度は例年通り1月の開催を予定いたしますので、よろしく願いいたします。

6. 閉会挨拶

黒沢病院 脳卒中センター センター長 小倉 丈司

平日のお忙しい中、お集まりいただきまして誠にありがとうございました。非常に有意義な会であったと思います。以上を持ちまして、第48回群馬脳卒中医療連携の会本会議を終了いたします。お帰りの際は、夜間で見通しが悪いことかと思っておりますので、気を付けてお帰りください。本日は、ありがとうございました。